

# Fintechがもたらす金融サービスの再定義と顧客経験価値

**2015年11月11日**

**株式会社富士通総研**

**金融・地域事業部 シニアマネジングコンサルタント**

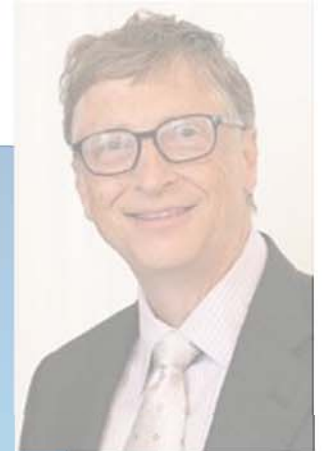
**隈本 正寛**

- Fintechがもたらす未来
- Fintechとは何か？ – 背景と意味 –
- 代表的なFintechサービス
- Fintechといかに向き合うべきか
- 終わりに – まとめとご提言 –

# Fintechのもたらす未来

**“Banking is necessary,  
but banks are not”**

**Mr. William Henry Gates III (Microsoft Co-Founder)  
– Intuit社への投資にあたって(1994/10/30) –**



出典 : Bloomberg “Bill Gates Is Rattling The Teller’s Window”、Bill&Melinda Gates Foundation

**“BBVA will be a software company  
in the future”**

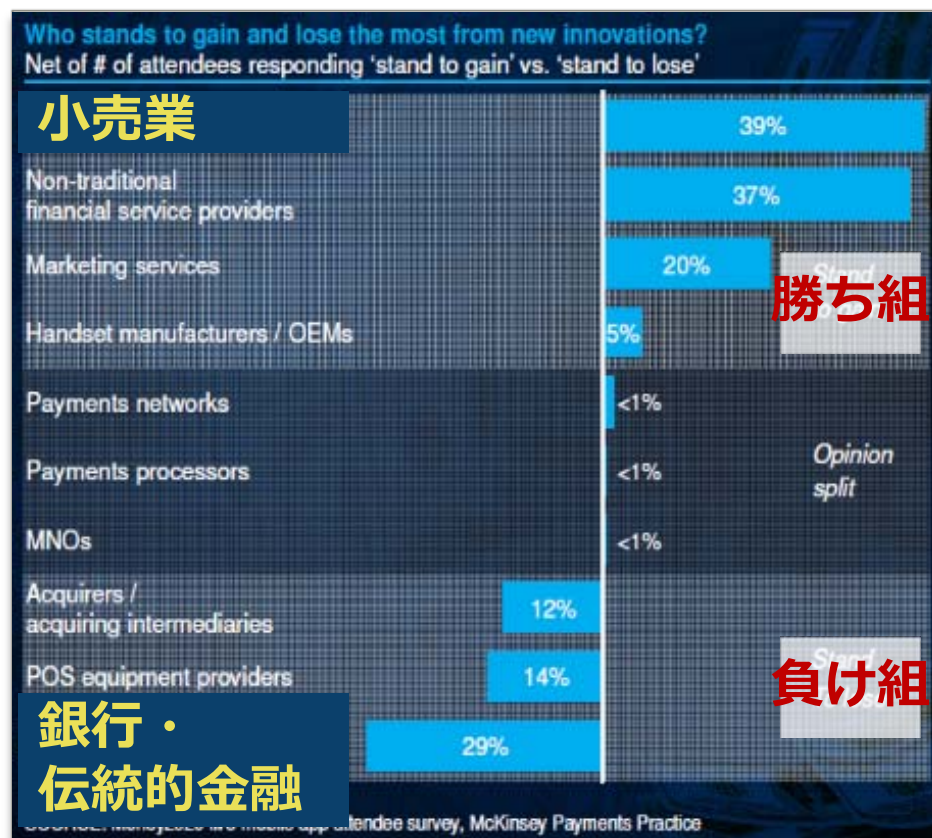
**Mr. Francisco González Rodríguez (BBVA Chairman & CEO)  
– At Mobile World Congress 2015 (2015/3/4) –**



出典：BBVA Press Release

# 2020年には銀行が「負け組」となる？

- 担当者レベルでも、このままでは既存金融機関の存在感が大きく低下するとの危機感を持つ。
- 金融イノベーションに関するカンファレンスMoney 2020内で実施されたアンケートでは多くの関係者が金融機関が将来「負け組」となると回答。



金融の新たなイノベーションは  
誰を勝ち組 (gain) にし、  
誰を負け組 (lose) とするか？

- 勝者：小売事業者（39%）、非伝統的な金融サービス事業者（37%）
- 敗者：銀行などの手伝統的な金融サービス事業者（29%）、POS事業者（14%）

出典：Money 2020（2013）基調講演スライド

- Fintechによるビジネス領域は今後拡大していくことが予想され、既存の金融ビジネスの領域を大きく浸食していく可能性がある。



UK Trade  
& Investment

## 200億 £ (約4兆円)

- 英国内において昨年（2014年）Fintechにより生み出された経済効果
- ※ 雇用創出、投資等様々な要素を含む
- ※ UK Trade & Investment（英国貿易投資省）試算

出典：UK Government office for Science “FinTech Futures”



Goldman  
Sachs

## 4兆 \$ (約480兆円)

- 金融機関以外のプレイヤーによる貸出残高（米国、5～10年後）
- ※ Goldman Sachsによる試算
- ※ 2015年5月末時点の日本の全国銀行の貸出総額は約454兆円

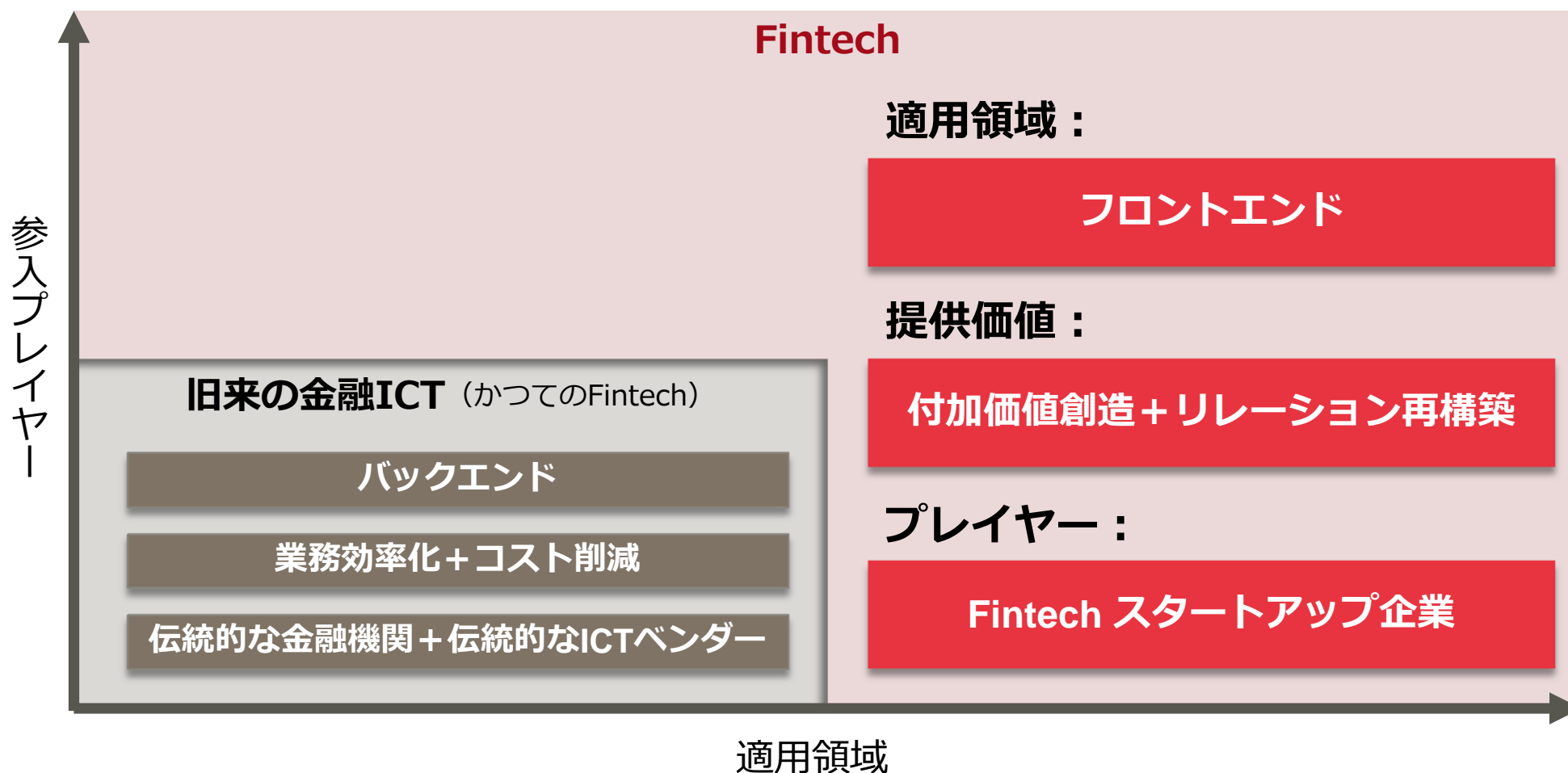
（（一社）全国銀行協会）

出典：Goldman Sachs “The Future of Finance”

# Fintechとは何か？ – 背景と意味 –

# Fintechとは？

- Fintech とは、FinanceとTechnologyを組み合わせた造語。
- 金融機関は、これまで業務効率化やコスト削減を目的に ICTを積極的に活用してきたが、近年の ICTの活用領域拡大を背景として、スタートアップ企業が付加価値の高いサービスを金融ビジネス分野で提供。



# ミレニアル世代に学ぶ金融サービス

- 諸外国ではミレニアル世代と呼ばれる1980～2000年代生まれが人口動態上のボリュームゾーンとなり、金融サービスのあり方に大きく影響。



今後の金融サービス利用に  
影響力を持つミレニアル世代



リーマンショックを契機とした  
既存金融機関への信頼感低下

71%

銀行員の話聞くくらいなら、  
歯医者に行く

73%

Google, Appleなど新興企業が  
金融サービスを提供してほしい

出典：ハフィントンポスト

The Whitehouse "15 ECONOMIC FACTS ABOUT MILLENNIALS" (2014年)

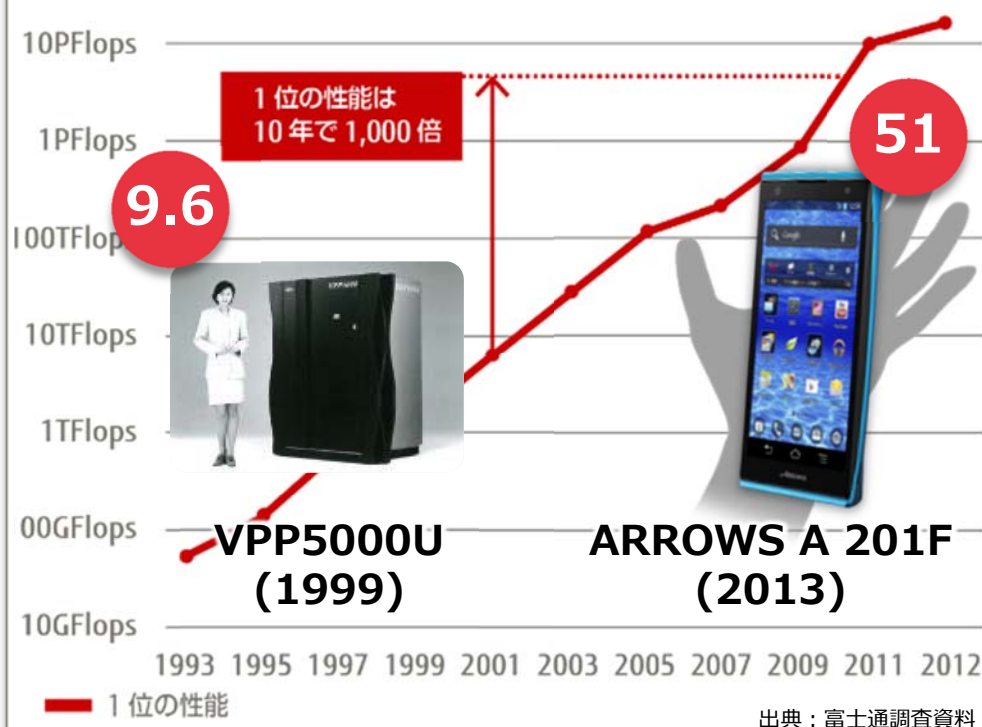
- 2008年に発生したリーマンショックを契機として、既存金融機関への信頼度が大きく低下

- “Occupy Wall Street”（「ウォール街を占拠せよ！」）活動など若年層を中心に大手金融機関への反発が広がる

出典：Wikipedia、Occupy Wall Street Webサイト

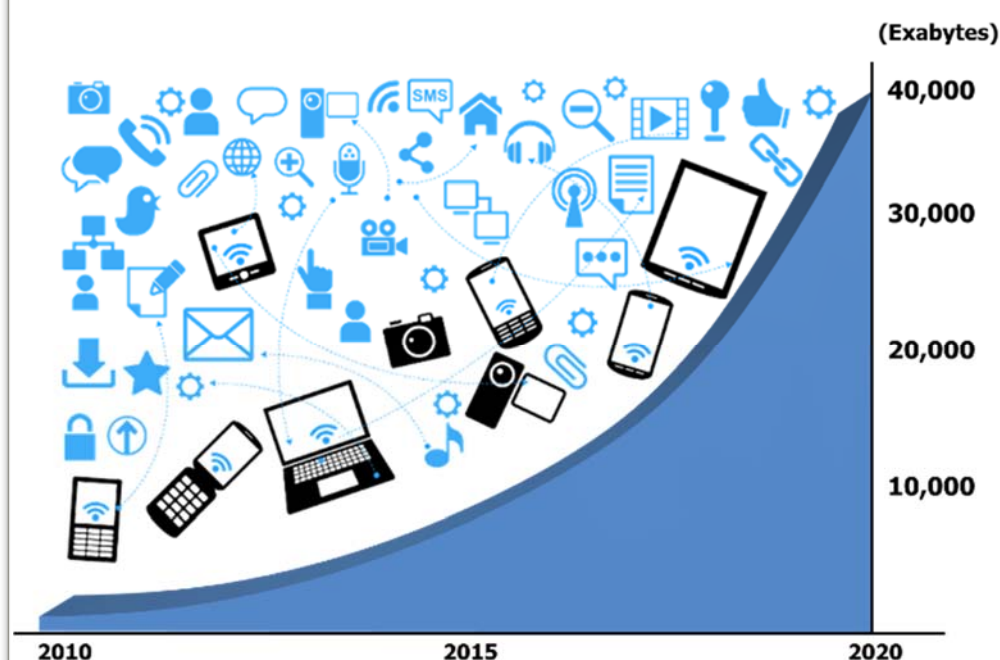
「民主化（Democratize）」… サービスに対する自己決定の要求

## コンピュータパワーの向上と普及



- 現在のスマートフォンの性能は10年前のスーパーコンピュータに匹敵
- 高性能なスマートフォンの普及でいつでも、どこでもサービスにアクセス可能

## データ活用技術の進化とデータ処理量の増大



出典：IDC White Paper, "THE DIGITAL UNIVERSE IN 2020: Big Data, Bigger Digital Shadows, and Biggest Growth in the Far East, December 2012, Sponsored by EMC Corporation

- データ活用技術の進化により、大量かつ非構造的なデータも活用可能に
- データ量も増加しており、2020年には現在の5倍の40,000Exabyteまで増大

「情報生産」や「情報流通」において人間よりもICTが優位に

- Fintech とは業界横断的にもたらされる普遍的なトレンドであるサービスの「民主化（Democratize）」、顧客起点からの再定義



民主化」は一時の流行ではなく  
ICTの進化がもたらす潮流

「起こるか否か」ではなく  
「いつ起こるか」

グローバルでは Fintechスタート  
アップが既に金融の三大業務を代替

スタートアップによる  
「侵蝕」がスタート

金融機関ではなく顧客にとっての  
金融機能の「再定義」が重要

結果として日本の金融サービスの  
価値向上・競争力強化へ

# 代表的なFintechサービス



# 【事例】 お金の使い方を改善する Neobank

- 「銀行不要論」を唱える Brett King 氏が創業した Moven は、顧客の“Financial Health”の改善を目的とした金融サービスを提供。

## Moven

- 本拠地：ニューヨーク
- サービス開始年：2012年
- ユーザー数：約10万人

### 従来のサービス

高い利用手数料

単調・画一的なデザイン

### Moven

利用手数料無料

ゲーム感覚、パーソナライズ



出典:FRI撮影写真, 各社Webサイト

スマート/ウェアラブルデバイスの普及  
ウェブによるUI/UXの表現力向上

# 【事例】 借り手と貸し手をつなぐ融資

- LendingClubは、資金の借り手と貸し手をつなぐマーケットプレイス型の融資サービスを提供。



- 本拠地：サンフランシスコ
- サービス開始年：2007年
- 貸出残高：約9,000億円

## 従来のサービス

ブラックボックスな審査

銀行が許容可能なリスクの融資

## Lending Club

スコアの公開による納得性向上

貸し手を募りハイリスク融資に対応



出典:LendingClub Webサイト

データを用いた自動・短期間での信用力査定

# 【事例】誰でも利用できるカードアクセプタンス FUJITSU

- Twitter 創業者であるJack Dorsey氏は、誰でも簡単かつ安価に利用できるモバイルPOSサービスSquareを提供



- 本拠地：サンフランシスコ
- サービス開始年：2009年
- 年間決済取扱高：約3兆円

## 従来のサービス

高額な端末・加盟店手数料

加盟店になるための審査要

## Square

スマートデバイスによるカード決済

一律・安価な決済手数料



出典:各社 Webサイト

独自開発のカードリーダー  
データを活用した加盟店リスク管理高度化

# Fintechといかに向き合うべきか

- 海外金融機関はFintechによる潮流にいち早く対応しようと様々な変革を試みる。

## Fintech向けベンチャーキャピタルの運営

買収  
出資

- Fintech系への投資を専門としたベンチャーキャピタル
  - 買収・出資を通じて自社サービスへの取り込みを目指す
- 実施金融機関：BBVA、Santander、HSBC、JP Morgan Chase 等

## 異業種・スタートアップとのパートナーシップ

提携

- 開発資金や開発場所を援助するアクセラレータプログラム
  - 異業種との提携により新たな金融サービスを生み出す試みも
- 実施金融機関：Barclays、Wells Fargo、American Express 等

## イノベーション研究組織設立

行内  
組織

- イノベーション創出を目的とした部門横断的な研究拠点の開設
  - 社内スタートアップやオープンフォーラム等で異質なアイデア尊重
- 実施金融機関：Commonwealth Bank、Wells Fargo、Royal Bank of Scotland等

Open  
Innovation

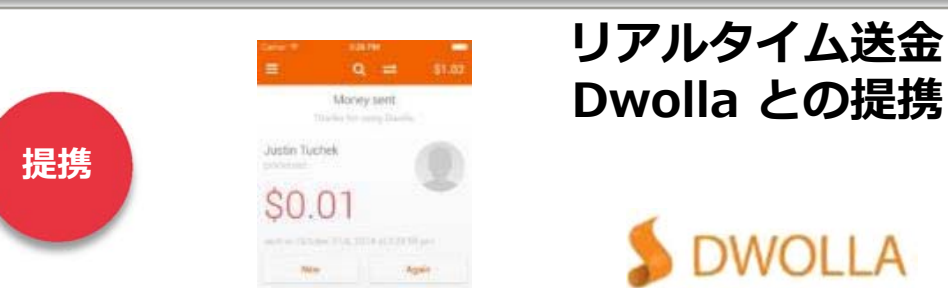
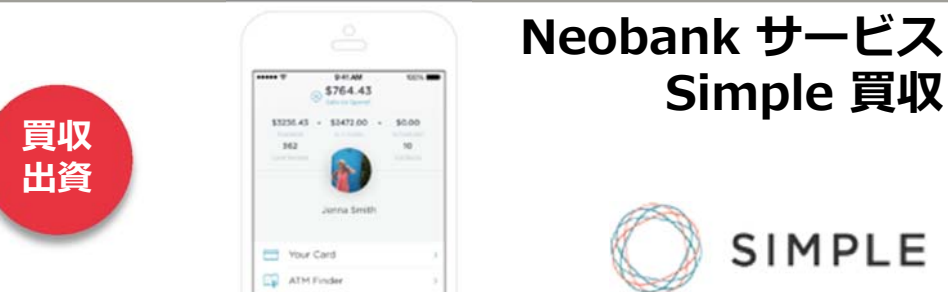
# 【事例】BBVA による Fintechイノベーション

- スペイン大手金融機関 BBVA では、オープンイノベーション推進を目的とした専門組織やFintech専門のベンチャーキャピタルをシリコンバレーに設立。

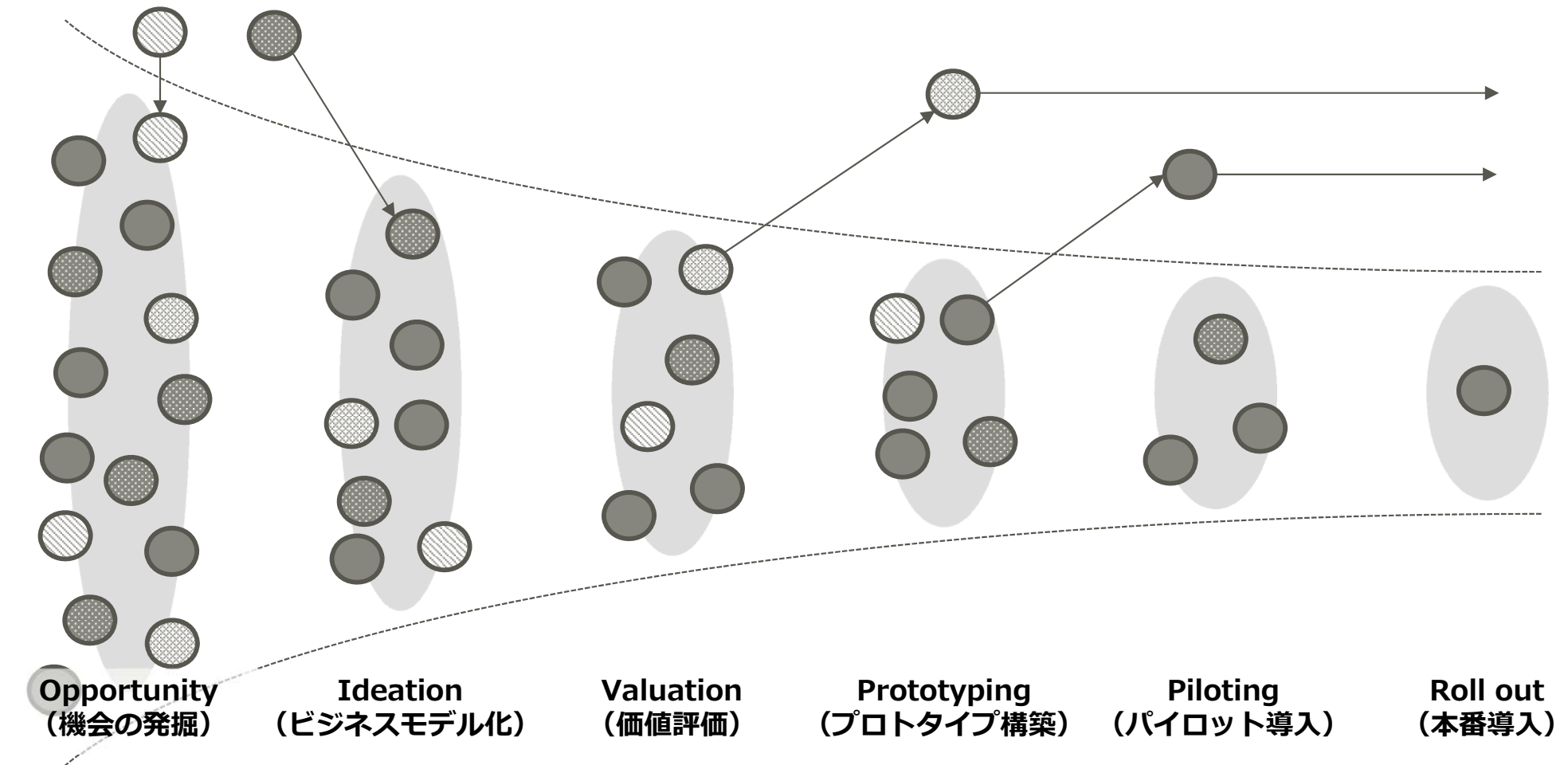
## イノベーション組織&ベンチャーキャピタル



## スタートアップとの連携による新サービス



# BBVAのオープン・イノベーションのプロセス



## 英国

### FCA（英国金融監督機構）



- スタートアップ促進 Project Innovate

### UKTI（英国貿易投資省）



- 海外スタートアップ誘致

**Global Fintech Capitalを目指し  
法制面で数多くのサポート**

## シンガポール

### MAS（シンガポール金融管理局）



- 民間主導のサービストライアル Smart Regulation 推進

### iDA（シンガポール情報通信開発省）



- ベンチャーファンドを通じた資金供給

**Smart Nationの一環として  
Fintechサービス分野へも注力**

## 日本

### 金融庁

- 平成27年度金融行政方針においてFintechへの取り組みについて言及
- 決済業務の高度化、グループ規制改革のあり方の両面から金融機関のFintech活用に向けた本格検討の開始
- 仮想通貨についても別途、審議会において本格的に検討

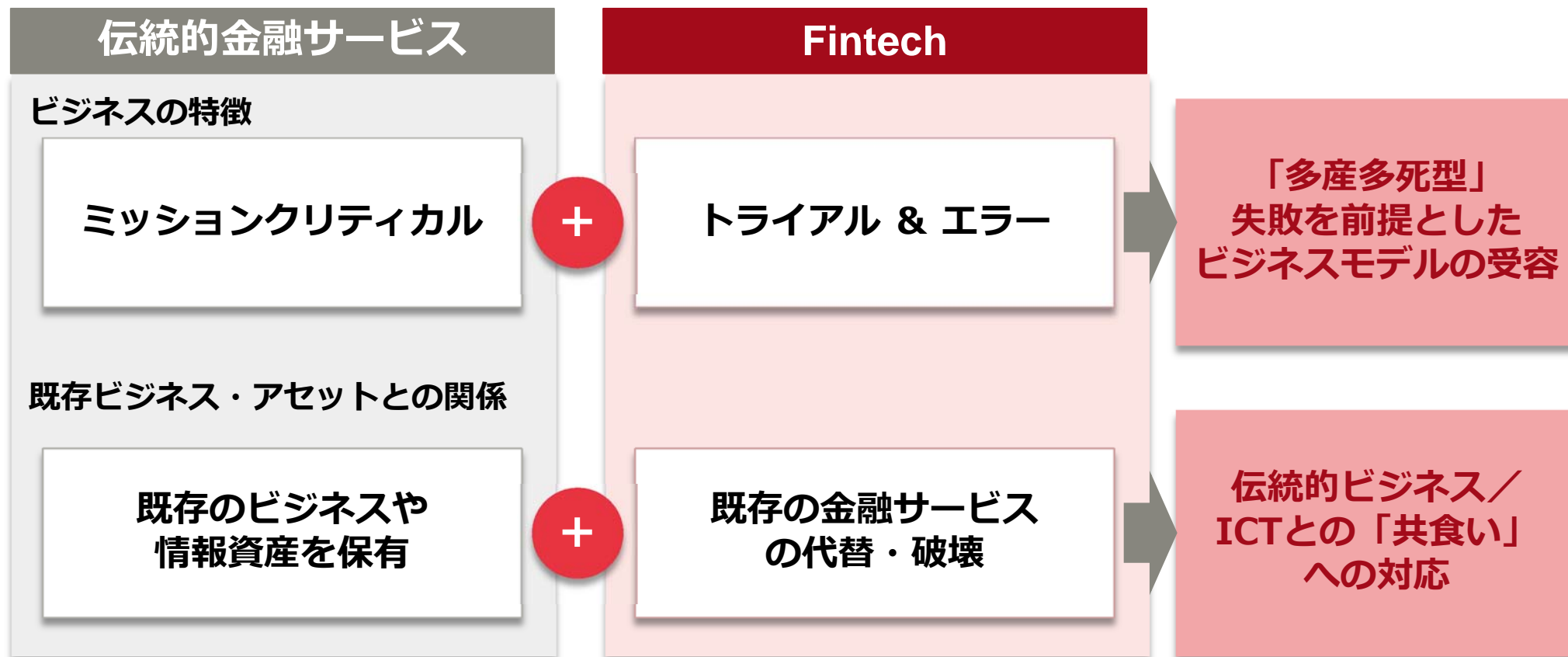
**金融機関におけるFintech活用  
スタートアップの新規参入を注視**

### 経済産業省

- 「産業・金融・IT融合に関する研究会」を開催、Fintechの産業への影響を検討

**新産業創出の側面からFintech  
スタートアップへの支援を検討**

# 伝統的な金融サービスとFintech



スタートアップを中心としたビジネスの拡大

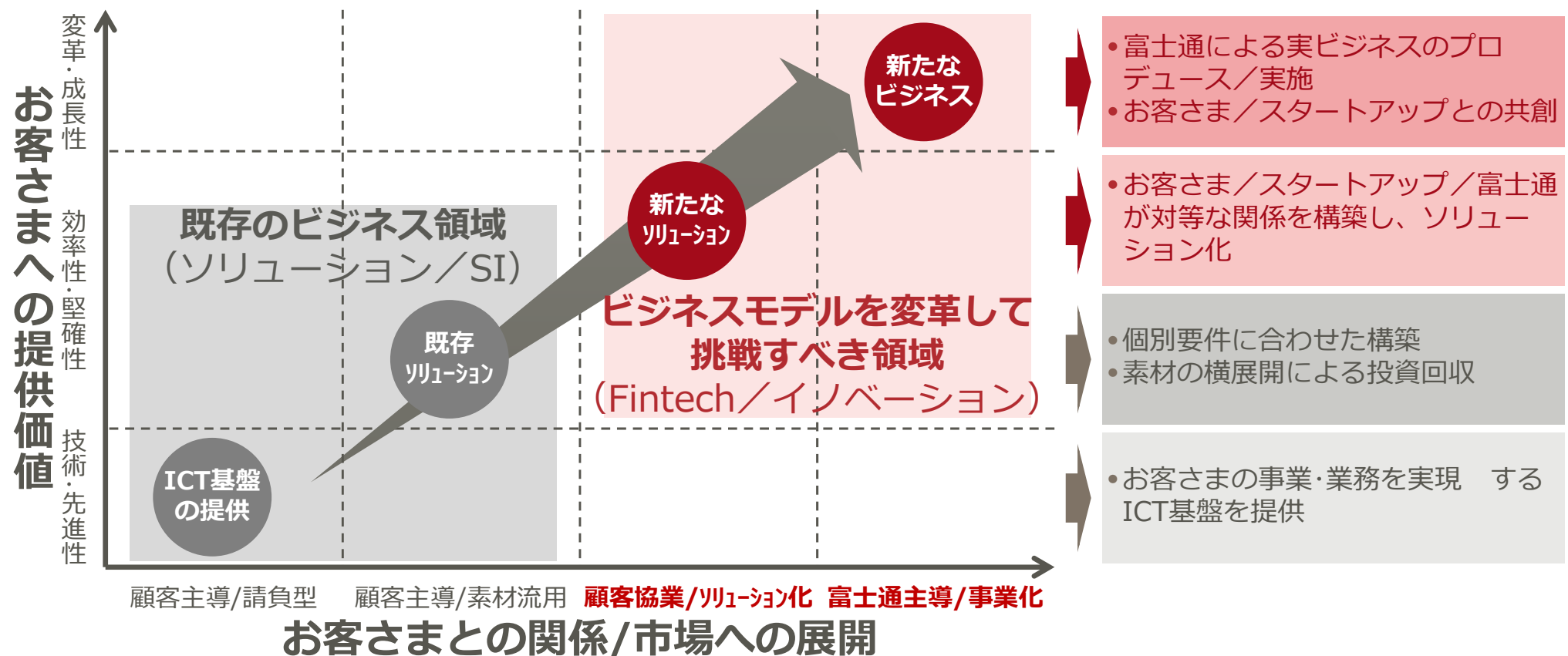
スタートアップの持つイノベーションの推進力を取り込むことが重要に

# 終わりに – まとめとご提言 –

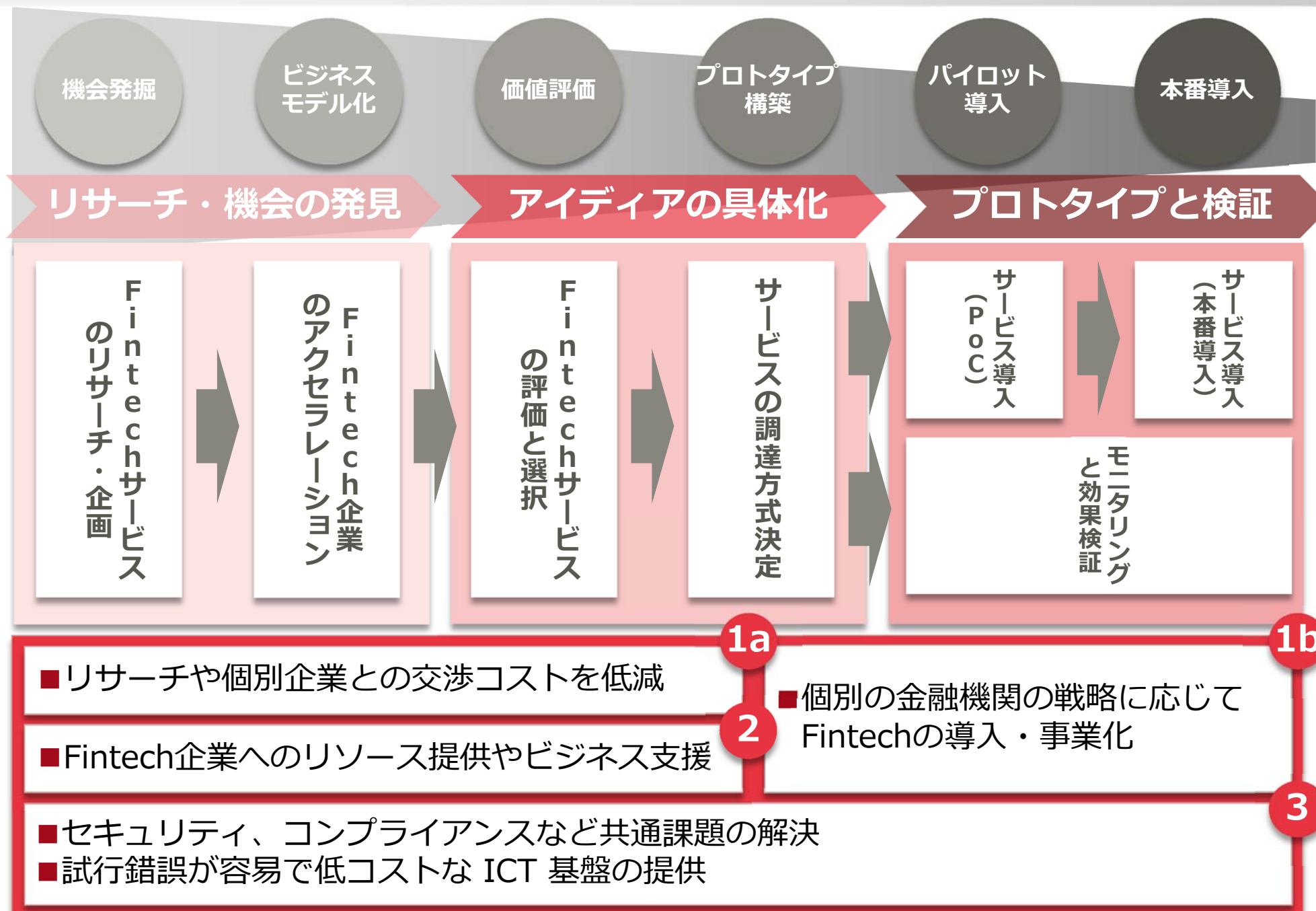
# 富士通の Fintech に対する取り組みスタンス

- これまで富士通が提供してきた業務アプリケーションやICT基盤をもとに、富士通自身が主体となって Fintech を活用したイノベーションを推進し、お客さまと金融ビジネスを共創

## 取り組むべきICTビジネス領域のシフト



# Fintech推進に関するEnd to Endのアプローチ



- 富士通総研、富士通グループでは、我が国金融機関の Fintech への取組みを加速させることを目的としたコンソーシアムを立ち上げ。

## Fintech 企業

販売機会の拡大  
ソリューション提供  
ビジネスマッチング



## オープンプラットフォーム

### 【共通の取り組み】

- Fintech の最新動向
- 国内外Fintechスタートアップ紹介、ネットワーキング
- 最新要素技術紹介とサービス化に向けた共同検討
- 利用者ニーズ調査

1a

### 【個別の取り組み】

- Fintech 調査・企画支援
- 導入に向けた市場性評価
- POC実施のご支援
- サービス拡大策検討支援

1b

## 金融機関

顧客接点強化  
サービス拡大  
ブランド向上

- メガバンク
  - ネットバンク
  - 大手銀行
  - 地域金融機関
  - 証券会社
  - 保険会社
  - リース会社
  - クレジットカード会社
- 等

Financial Innovation For Japan

2

## コーポレートベンチャーキャピタル を通じたFintechサービス創出

- 富士通の運営するコーポレートベンチャーキャピタルにおいて、最先端のテクノロジーを有する Fintech スタートアップ企業への投資を検討
- 投資にあたっては投資収益だけではなくイノベーションの創出を目的とし、富士通の自身のビジネスリソースを活用しながら積極的にコラボレーション

3

## デジタルビジネスプラットフォーム (MetaArc) との連携

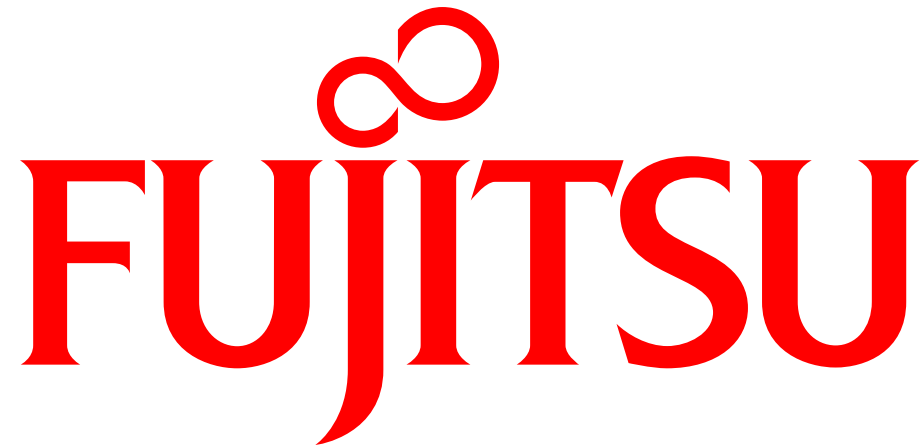
- 富士通が開発した次世代デジタルビジネスプラットフォームであるMetaArc上でのサービス展開を検討
- MetaArcでは、APIの開放、共通セキュリティ基盤の提供により、セキュアかつ低コストな環境でのFintechサービス導入を目指す

富士通／富士通総研が「主語」となってFintechの取り組みを推進

# 日本発グローバルFintechサービス創出に向けて

- Fintech企業が有するサービス／テクノロジー、富士通研究所が保有する要素技術を活用した共同でのPOCの実施
- 富士通が持つ海外ネットワーク網を活かした、日本発のグローバルFintechサービスの立ち上げを目指す





shaping tomorrow with you